

レベル	4	授業日時	2023年4月25日(火) 18:30-21:00
教科書	『まるごと』(初中級)P90-91		
トピック	7: 悩み相談		
Can-do	Can-do32他の人の悩みについて調べて結果と感想を話す		
ふるさと紹介	自分のテーマを決める。例の読み物を読む。		
web	まるごと音声		

時間	内容
18:30-18:45 (15)	1. あいさつ 2. ウォームアップ会話(BO3人7分) 3. 全体シェア
18:45-18:55 (10)	漢字のことば 読み方と意味の確認
18:55-19:10 (15)	ことばと文化 あいづちの打ち方は文化によって違う。ある文化では当然のことが、ほかの文化では失礼なこととみなされる場合がある。 b「相手の目をじっと見る」: 多くの日本人はだいたい話をしているとき以外は、相手の目をじっと見ることに抵抗がある。特に目上の人に対しては失礼なことだと考える人もいる。 d くびをふる: 日本人は一般に肯定的態度を示す場合は首をたてにふり、否定的態度を示す場合は首を横にふるが、文化によっては必ずしもそうではない。イラストはそれを表している。 あいづち: 日本文化では、相手の話を聞いているというサインを出す・送るのが大切。声に出す(へー、ああ、そうですか など)。うなづく。 →そうしないと、話している人は相手が聞いているのか、わかっているのか全くわからない。私が「わかりましたか」など確かめたいとき、ちゃんとこたえてください。「わかりました」「ちょっとわかりません。もう一度言ってください」と言ってもらえたら、助かる。うなづくだけでもいい。何もしないで、シーンとしないでください。そうしたら、私はみなさんが私が言ったことじゃなくて、私の日本語がわからないと判断して、もう一度話します。 受講生によると 韓国⇒d bは絶対ダメ 香港、フランス、中国、フィリピン⇒aとd カナダ⇒ a

19:10-19:30
(20分)

3. 社会人のなやみ一聞いて話す2

1. Can-do 32の確認: 全員で読む
2. 「社会人」の意味確認(漢字の言葉にもあった)
3. 場面の確認: 指示文の確認

イラストから場面を確認する→親しい友人同士で学校や職場の休憩時間などに雑談をしている。絵を見て、誰が話しているか確認する。

4. (1)の指示文を確認。
5. 1回目の聞き: **スクリプトは見ないで音声を聞き、どんな話をしているか聞き取る。**音声はBGM あり を使うと、状況や心情を理解するヒントになる。1.5min
6. 様子を見て、もう一度聞いてもいい
7. 全体で確認
8. (2)の指示文を確認。各自選んでみる。本文ページの文字スクリプトを見て、会話の前後から判断して()に入る文 や表現を選びながら、話の展開(談話)がどうなっているか自分で自分で考える。3min
9. 音声を聞きながら答え合わせ
10. 内容確認の質問4min
 - 何を見えていますか。一社会人の悩みランキング
 - そのランキングによると、何の悩みが一番多いですか。一人間関係
 - ほかに？一心の健康
 - 少ないのは？一時間がない
 - 鈴木さんの悩みは？一仕事がおもしろくない。
 - 佐藤さんは何を提案しましたか。一今夜飲みに行く
 - ホセさんは、悩みはどうしたらすっきりすると言いましたか。
11. スクリプトを見ながらマンブリング
12. スクリプトを見ながらシャドーイング
13. 意見を言うときの言い方に注目する。ランキングの結果について、3人はどんな意見を言っていますか。(意見という語彙の意味を確認)
 - ホセさんは、人間関係の悩みが一番多いことについてどう思っていますか。一よくわかります。私の職場でも同じかもしれません。

	● 鈴木さんは、人間関係の悩みと心の健康について、何と言いましたか。一人間が関係に問題があると、心の病気になるかもしれません ● ホセさんは「時間がない」についてどう思っていますか。ーこれは意外です
19:30-19:40 (10)	(2)発見 & 気づき: S (普通形) かもしれません 1. いつ使う? どんな意味? 3min (話し手の個人的な意見) 自分の推測で話をするときには、断定を避ける。「かもしれません(ね)」と言うことで、発言が個人的なコメントであることを示すことができる。 ・～かもしれません。～ないかもしれません。わかりません。50%ぐらい。 2. 問題の回答を各自記入 1-2min 3. 全体で答え合わせ2min
19:40-19:50 (10)	スクリプトをペアで読む 1) 会話をシャドーイング(様子を見て、この前に十分聞いているならスクリプトを見ないで) 2) 3人グループ練習 (BO5分) ・各自2回ずつするように 3) 時間があれば、1組くらい発表
19:50-20:00 (10)	休憩
20:00-20:40 (40)	3. 社会人のなやみについてしらべて、話しましょう (1) Google Formで作ったアンケートに各自答えて提出する。 https://docs.google.com/forms/d/1K55zDpzB_ajUoBg6tJeK7gBqfb7ZaZQxYf-Kv0tae50/copy 教師は結果のサマリーをPDF等に落として、リンクをシェアし、受講生が見られるようにする。 (2) グループになって結果を見て、(1)のアンケート結果欄に数字を入れる 感想を話し合う。 (3) 今話し合ったことを、構成を考えながら話してみることに挑戦。 メモを書いて、グループの友だちに話しましょう ①メモに目を通す。 ②音声を聞く ③話の構成を確認する ④メモを見ながら、もう一度聞く。

	⑤自分の発表用のメモを作る(3～5分)最初の3文は全員同じなはず。意見のところはそれぞれ違うので、よく考えるように。 ⑥聞いている側のリアクションに気を付けて、もう一度聞く ⑦3人グループで練習。聞いている人は相槌を入れる事。6分 ⑧もう一度違うグループで。メモを全部読むのではなく、50%は見ないで言えるようにやってみる。6分
20:40-20:55 (15)	ふるさと紹介:準備 1. 今回のテーマはふるさとの教育問題。どんな教育問題が思いつく?ブレインストーミング 2. 例のスピーチを各自黙読。以下の2点を読み取る a. どんなことが問題か b. 書いた人の意見はなにか 3. はじめに数分1人で考えて、グループで話し合い:自分がテーマにしたい教育問題を1つ決める。どんな例を出すか、どんな意見を書くかをブレスト。 4. 来週の授業で、ワークシートにある4つの質問に答える。
20:55-21:00	セルフチェックシート記入